



第2次 豊岡市就学前の教育・保育計画 「スタンダード・カリキュラム」



2020 (令和2) 年2月
(2026 (令和8) 年3月更新)

豊岡市教育委員会



目次

1	はじめに	・・・・・・・・	P 2
2	第2次スタンダード・カリキュラムの作成にあたって	・・・・・・・・	P 3
3	第2次スタンダード・カリキュラム	・・・・・・・・	P 4
	(1) 基本理念		
	(2) 基本方針		
	(3) 就学前において めざす子ども像		
	(4) めざす子ども像の実現に向け、大切にしたい子どもの姿		
	(5) 第2次スタンダード・カリキュラムと小学校教育		
	との確かな接続イメージ図	・・・・・・・・	P 5
	(6) 各年齢児のめざす子ども像とねらい 一覧	・・・・・・・・	P 6
	(7) 各年齢児カリキュラム		
	0歳児	・・・・・・・・	P 7
	1歳児	・・・・・・・・	P 8
	2歳児	・・・・・・・・	P 9
	3歳児	・・・・・・・・	P 10
	4歳児	・・・・・・・・	P 11
	5歳児	・・・・・・・・	P 12
4	実践にあたって	・・・・・・・・	P 13
5	参考資料	・・・・・・・・	P 14
	(1) 第2次スタンダード・カリキュラム策定委員会名簿		
	(2) 第2次スタンダード・カリキュラム策定委員会経過報告		

1 はじめに

本市では、2009(平成 21)年 10 月策定の「豊岡市における幼稚園・保育園のあり方」計画の実施に伴い、公私立の幼稚園、保育園、認定こども園が併存するようになることから、2010(平成 22)年 11 月に「豊岡市就学前の教育・保育計画『スタンダード・カリキュラム』」を策定し、市内いずれの就学前施設においても、質の高い教育・保育が実践されるよう努めてきました。

国の動向においても、2017(平成 29)年の「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の改訂では、保育園も「幼児教育施設」として位置付けられるとともに「幼児教育において育みたい資質・能力及び『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』」が共通のものとして明示されるなど、幼児教育・保育の質の向上がより一層求められているところです。

これらを踏まえ、本市ではこれまで、幼稚園、保育園、認定こども園において一体的な教育・保育を先駆的に展開してきましたが、豊岡の子どもたちがより一層たくましく育ってくれることを目指し、本カリキュラムの改訂版となる「第 2 次 豊岡市就学前の教育・保育計画『スタンダード・カリキュラム』」(以下、「第 2 次スタンダード・カリキュラム」)を作成することとしました。

作成にあたっては、子どもの姿や事実から育ちや学びを読み取るエピソード記録をとり、カリキュラムに反映させる作業を丁寧に進めてきました。

なお、今後においても引き続き、第 2 次スタンダード・カリキュラムを活用しながら、子ども理解を深める研修会を継続的に実施していきたいと考えています。そして、そういった取組が先生方の保育実践力をさらに高め、豊岡の教育・保育の質を向上させていくものと考えています。

各園において、第 2 次スタンダード・カリキュラムの下、全体的な計画等が編成され、これまでの伝統や特色を生かした教育・保育がさらに研鑽されるとともに、子どもたちのために素晴らしい教育・保育が展開されていくことを期待しています。

2020(令和 2)年 2 月

豊岡市教育委員会

2 第2次スタンダード・カリキュラムの作成にあたって

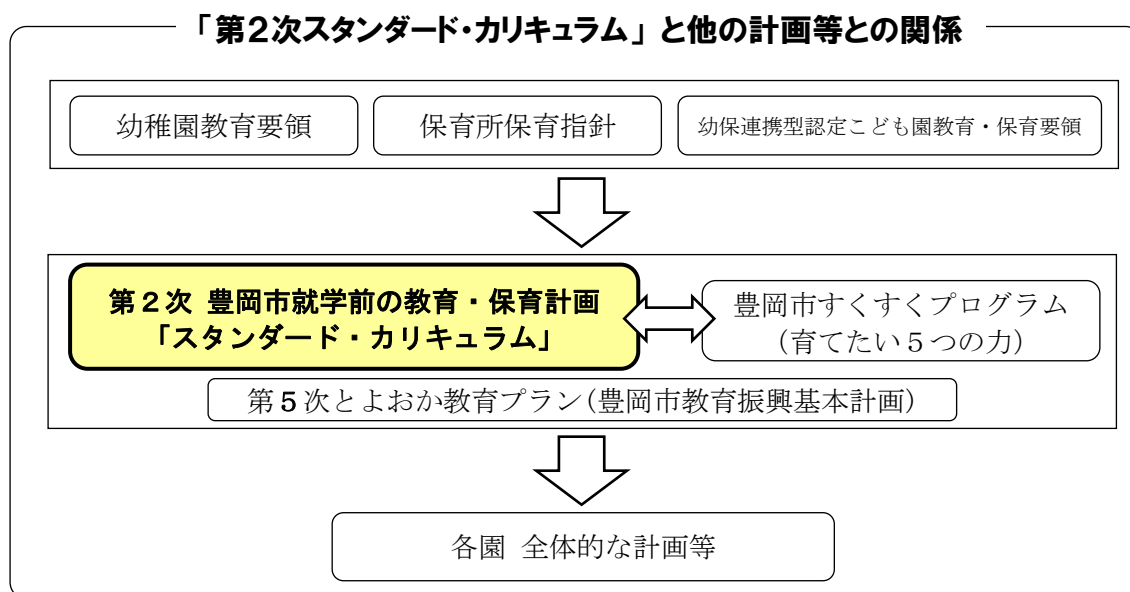
「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の改訂趣旨の一つに、近年、特に忍耐力や自己制御、自尊心といった非認知能力(※)の果たす役割が人間の一生にとって大変重要だということが明確になってきており、その育ちには、乳幼児期からの丁寧な対応、応答的な姿勢、温かい受容などがとても大切だということが再確認されています。

そして、子どもの育ちや学びを連続的に捉え、小学校教育との確かな接続を図ることもあらためて明示されています。

第2次スタンダード・カリキュラムの作成にあたっては、これらの関係3法令の改訂趣旨を踏まえ、幼児教育において一体的に育みたい資質・能力の3つの柱「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」が活動全体を通して育まれることや「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(以下、「10の姿」)につながっていることがイメージできる内容構成とカリキュラム作成に努めました。

また「10の姿」の中でも特に、非認知能力にも当たる「自立心」「思考力の芽生え」「協同性」に着目し、各年齢児の「めざす子ども像」と「ねらい」には、「生活(自立)」、「遊び(興味・関心)」、「人との関わり(協同性)」の3つの観点を柱として組み入れることにしました。

なお、第2次スタンダード・カリキュラムが各園の全体的な計画等を作成する際の基本となるものとして活用されるよう、他の計画等との位置づけは、基本的にこれまでのものを継承していくこととします。



※非認知能力

IQや学力テスト等の数値では表しにくい内面の力であり、保育、教育活動等を通して、繰り返し取り組むことで育つ力(やり抜く力、自制心、協働性等)

3 第2次スタンダード・カリキュラム

本市教育委員会では、2025(令和7)年度から「第5次とよおか教育プラン 豊岡市教育振興基本計画」において「豊岡で育む「在りたい自分」と「在りたい未来」を創造する力 ～非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）を子どもたちに～」を基本理念とし、0歳から15歳までを一体的に捉えた教育・保育施策を展開していくことにしています。

そして、非認知能力を育むには乳幼児期からの継続した取組が大変重要なことから、すべての就学前施設において、本プランの基本理念と基本方針の下、各年齢児のめざす子ども像の実現に向け、第2次スタンダード・カリキュラムを活用しながら、特色ある豊岡の教育・保育の実践を進めていくこととします。

(1) 基本理念

豊岡で育む「在りたい自分」と「在りたい未来」を創造する力
～非認知能力（やり抜く力、自制心、協働性）を子どもたちに～

(2) 基本方針

予測困難な時代を生き抜く力を育む教育の推進
～「生きる力の基礎」の育成～

(3) 就学前において めざす子ども像

自分が大好きな子ども 夢中になって遊ぶ子ども 友達が大好きな子ども
(自己肯定感) (挑戦意欲・健やかな体) (協同性)

(4) めざす子ども像の実現に向け、大切にしたい子どもの姿 ～一人一人に寄り添って～

0歳児…「たっぷり甘えて 泣いて 眠って」様々な欲求を表現する

1歳児…「自分で自分で」自我や好奇心が芽生える

2歳児…「イヤイヤ」「なんで？」自我が育つ 好奇心が旺盛になる

3歳児…「おもしろそう やってみたい」興味関心がわく 経験をため込む

4歳児…「もっとやりたい これやりたい 一緒にしよう」遊び込む 夢中になる

5歳児…「それいいね 一緒にしたらもっとおもしろい」創意工夫する 協同性を発揮する

6歳児…「やったことある 知っている ワクワクがいっぱい」経験を生かす 学びに夢中になる

(5) 第2次スタンダード・カリキュラムと小学校教育との確かな接続イメージ図

発達の連続性・つながり

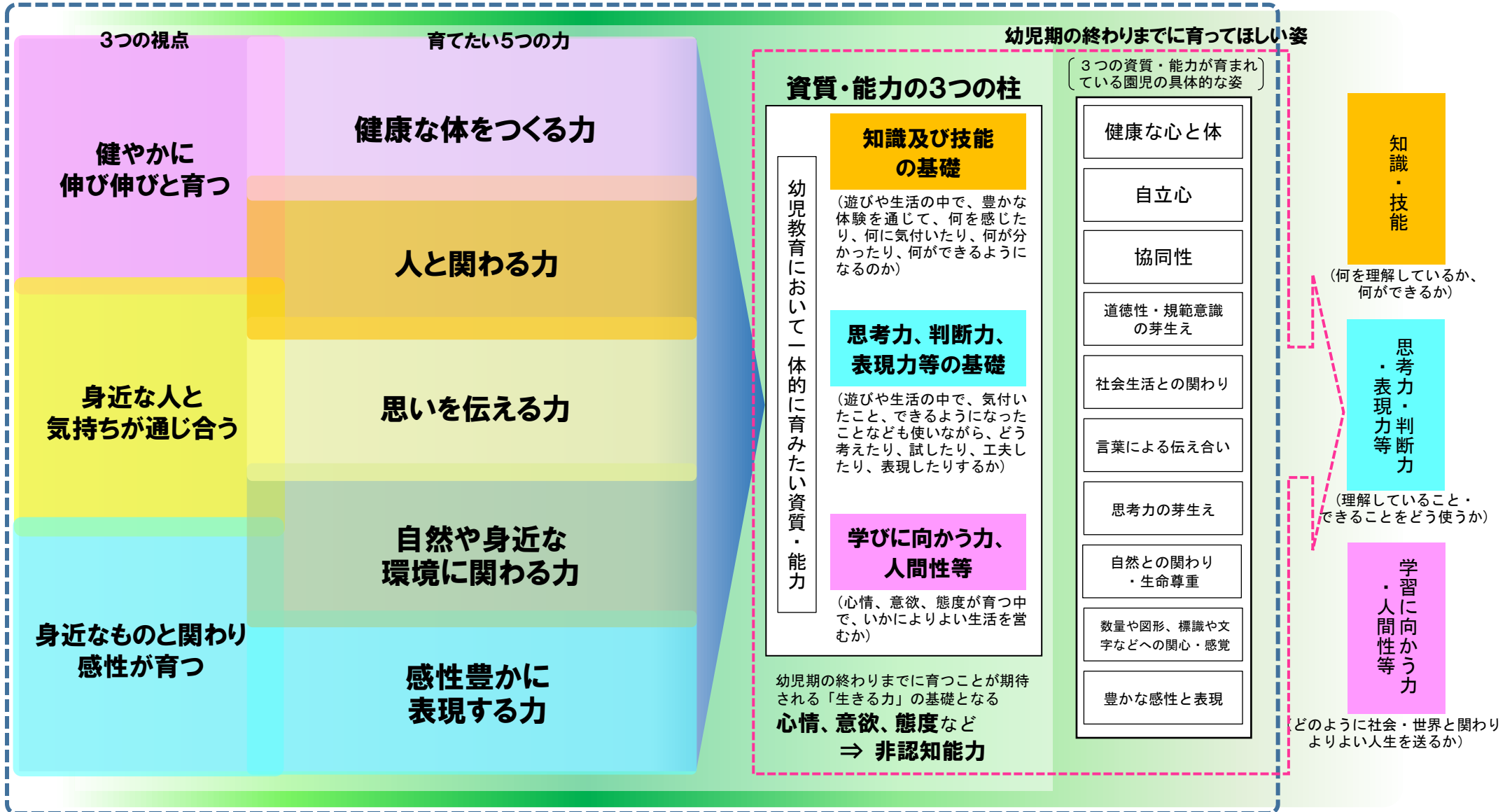
0歳児 1歳児 2歳児 3歳児 4歳児 5歳児

乳児保育

幼児教育 3歳以上

小学校以上

【第2次スタンダード・カリキュラムで具体的に明示(P 6~12)】



(6) 各年齢児のめざす子ども像とねらい 一覧

～「生活(自立)」、「遊び(興味・関心)」、「人との関わり(協同性)」を意識して～

		0か月～1歳11か月			
		1期(4～5月)	2期(6～8月)	3期(9～12月)	4期(1～3月)
0歳	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の生活リズムで安心して過ごす。 環境との関わりの中で、様々なものに好奇心をもつ。 保育者との信頼関係を深める。 			
	めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや気持ちを表現する子 様々な体の動きを経験し、体を動かして遊ぶ子 安心できる環境の中で、身近な人や様々なものに興味や関心をもつ子 			
1歳児	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 安定した生活リズムの中で、保育者に様々な欲求を受け止めてもらいながら、安心して過ごす。 身近なものに興味をもち探索活動を楽しむ。 保育者との関わりの中で好きな遊びをする。 		<ul style="list-style-type: none"> 保育者に援助されながら、簡単な身の回りのことをしようとする。 保育者と一緒に体を動かして遊ぶ。 生活や遊びを通して、友達に関心をもつ。 	
	めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> 保育者との関わりの中で、自分でできることが増え、身の回りのことを自分でしようとする子 安心して生活を送る中で、自分の思いを表現し、十分に自己発揮していく子 生活や遊びの中で、身近な人と関わり合いながら、一緒に過ごすことを楽しむ子 			
2歳児	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 新しい環境や生活リズムに慣れ、保育者との関わりの中で安心して過ごす。 保育者に見守られながら、自分のしたい遊びを楽しむ。 生活や遊びを通して、友達に親しみをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者に援助されながら、身の回りのことをしようとする。 様々な素材に触れて、全身を使って遊ぶ。 生活や遊びの中で、友達と関わろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者に見守られ、補助されながら、自分で身の回りのことをしようとする。 保育者や友達と一緒に十分に体を動かして遊ぶ。 保育者の仲立ちにより、友達と一緒にすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者に見守られながら、自分で身の回りのことをしようとする。 いろいろな遊びの中で、十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。 保育者や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
	めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちが安定し、身の回りのことを進んでしようとする子 身近な人、物、事象に好奇心をもち、自ら関わろうとする子 友達に関心をもち、自己主張しながら遊ぶ子 			
3歳児	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 新しい環境に慣れ、安心して行動する。 遊具や玩具、身近な自然に興味をもち、遊ぶ。 保育者や友達に関心をもち、親しみを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分でできた喜びや気持ちよさを味わう。 様々な素材を使って、繰り返し遊んだり、不思議さや面白さを感じたりする。 興味のある遊びを通して、友達と関わったり、友達していることに興味をもったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分でできることをしようとする。 思い切り体を動かして遊ぶ楽しさや心地よさを味わう。 自分の気持ちを出しながら友達と関わろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分でできることを進んでする。 遊びを見つけて、自分の思いを出しながら十分に楽しむ。 いろいろな遊びを通して、イメージを共有しながら、一緒に活動することを楽しむ。
	めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> 自分でできる喜びを味わい、自信をもって自己発揮する子 いろいろな遊びを楽しんだり、新しい方法を試したりしながら遊び込む子 自己主張しながら、互いに分かり合おうとする子 			
4歳児	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 新しい生活の仕方が分かり、できることは自分でしようとする。 自分で好きな場や遊具、遊びを見つけて遊ぶ楽しさを味わう。 保育者や友達に親しみをもち、一緒に遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 園生活の流れが分かり、自分から進んで行動しようとする。 様々な素材、用具を取り入れて遊ぶ。 友達や保育者と自分のやりたい遊びを存分に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と生活する中で、きまりの大切さを感じ、自分なりに守ろうとする。 季節の変化を感じ取り、身近な自然に関わって遊ぶ。 友達と考えを出し合いながら、いろいろな遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 進級への期待をもって遊びや生活に意欲的に取り組む。 いろいろな遊びに興味や関心をもち、試したり、工夫したりして遊ぶ。 友達と思いを伝え合い、相手の思いに気付いたり、共感したりしながら遊ぶ楽しさを味わう。
	めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> 自ら考え行動し、自分の役割を果たそうとする子 自分なりの思いをもち、創意工夫して遊ぶ子 友達と共通の目的をもって遊び、関わりを深めていく子 			
5歳児	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 年長になった喜びや自覚をもち、いろいろなことに気付き、進んで行動する。 新しい環境に自分から関わって遊ぶことを楽しむ。 互いの意見を主張し合いながら、遊びを進める楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりに試したり、工夫したり、考えたりして遊ぶ。 様々な素材を積極的に取り入れ、特徴を知ったり、遊びに生かしたりする。 保育者や友達といろいろな気持ちや考えを伝え合いながら、一緒に遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなことに意欲的に取り組み、できた喜びや達成感を味わう。 自分の経験したことや考えたことを生かして、遊びを進める。 共通の目的を見だし、力を合わせて取り組む楽しさや充実感を味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 成長した喜びや自信をもち、入学への期待を膨らませる。 思いや考えを様々な方法で表現し、いろいろな活動に楽しんで取り組む。 友達と共通の目的をもって遊びをつくり上げ、やり遂げた喜びや達成感を味わう。
	めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> 学校での生活の仕方や約束を少しずつ覚えながら、安心して過ごす。 経験を基にしながら、自分でできることや新たなことに取り組もうとする。 友達の良さに気付き、一緒に学んだり生活したりする楽しさを味わう。 			
6歳児	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 学校での生活の仕方や約束を少しずつ覚えながら、安心して過ごす。 経験を基にしながら、自分でできることや新たなことに取り組もうとする。 友達の良さに気付き、一緒に学んだり生活したりする楽しさを味わう。 			

(7) 各年齢児カリキュラム

0歳児 「たっぷり甘えて泣いて眠って」 様々な欲求を表現する

期	おおむね4か月まで	5か月～8か月	9か月～11か月	1歳～1歳3か月	1歳4か月～1歳6か月	1歳7か月～1歳11か月
発達のためやす	<ul style="list-style-type: none"> 便が出ると泣いて知らせる。 眠りと覚醒を繰り返している。 不快や空腹で泣き、抱っこされると泣き止む。 首がすわる。 あやすと笑う。 「アー」「ウー」の音が出る。 声や音がする方向を振り向く。 	<ul style="list-style-type: none"> おむつが濡れると不機嫌な顔をする。 離乳食1回食が始まる。(ゴックン) 左右の寝返りができるようになる。 寝返り、腹ばい、座る、はいはいをする。 人見知りをする。 喃語を発する。 手に持った物を右手と左手で持ち替える事ができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> おむつを外すと喜び、おむつをするのを嫌がる。 2回食になる。(モグモグ) 手づかみ食べが始まる。 靴下を引っ張って脱ぐ。 高いいをする。 つかまり立ち、伝い歩きが出来る。 指差しが始まる。 一語文が言える。 人の真似が始まる。 	<ul style="list-style-type: none"> 3回食になる。(カミカミ) 手づかみとスプーンで並行して食べる。 ズボン、パンツを脱ごうとする。 一人で歩ける。 知っている物を指差したり名前を言ったりする。 人の真似が始まる。 外遊びに興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 便器に座らせると排泄する事がある。 完了期食になる。 ズボン、パンツ、靴を履こうとする。 階段を歩いて登る。 二語文が始まる。 	<ul style="list-style-type: none"> コップを自分で持ち、こぼさず飲む。 スプーンで上手に食べる。 帽子をかぶる。 語彙が増えてくる。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の生活リズムで安心して過ごす。 環境との関わりの中で、様々なものに好奇心をもつ。 保育者との信頼関係を深める。 					
生命の保持と情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の家庭での生活を大事にしなが、保護者との連携を図り、保健的で安全な環境の中で、快適に過ごせるようにする。 保育者と応答的に関わる中で、一人一人の様々な欲求(食べる、飲む、眠る、遊ぶ)や甘えたい気持ちを十分に満たし、安心して過ごせるようにする。 					
内容	健やかに伸び伸びと育つ	<ul style="list-style-type: none"> 生理的欲求を十分に満たしてもらい、気持ちよく過ごす。 個々に応じた生活リズムにそって、飲んだり眠ったりする。 様々な味、固さなど知り、食べることに興味をもつ。 保育者に身の回りを清潔にしてもらい、心地よさを感じる。 おむつを交換してもらい、きれいになった心地よさを感じる。 ずりばいなどで動き、十分に体を動かす。 はいはいや伝い歩きで、探索活動を楽しむ。 はう、歩く、走る、跳ぶ、登る、押す、引っ張る、ぶら下がるなど全身を使って伸び伸びと遊ぶ。 つまむ、つかむ、たたく、出し入れするなど手や指を使って遊ぶ。 				
	身近な人と気持ちが通じ合う	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる環境の中で、保育者に抱かれ心地よさを感じる。 欲求を保育者に受け止めてもらい、より安心感をもって関わろうとする。 人の顔を見たり、優しく語りかけられたりすること喜ぶ。 「アー」「ウー」と盛んに声や喃語を出したことに応えてもらう心地よさを感じる。 指差しや喃語を優しく受け止めてもらい、安心して自分の意思や欲求を伝えようとする。 保育者と一緒に安心して好きな遊びをする。 保育者の言葉掛けが分かり、行動しようとする。 保育者や友達のしていることに興味をもつ。 気持ちや思いを自分なりに表現しようとする。 				
容	身近なものに関わり感性が育つ	<ul style="list-style-type: none"> ゆっくりと動くものを注視する。 風や陽の光に反応し、目を細めたり、手足を活発に動かしたりする。 身近なものを握ったり、なめたりすることを楽しむ。 身近なものを積極的に触り、遊ぼうとする。 見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうなどの感覚を伴う遊びを楽しむ。 歌やリズムに合わせて手足や体を揺らし、音楽や保育者の歌に合わせて、体を動かす楽しさを感じる。 保育者と一緒に絵本などを見る。 散歩に行き、身近な自然に触れる。 身近な遊具、玩具に興味をもち、触ったり、使ったりして遊ぼうとする。 保育者と一緒に歌ったり、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しむ。 絵本など見たり、聞いたりしようとする。 身近な自然に興味をもち、見たり、触れたりする。 				

1歳児 「自分で自分で」 自我や好奇心が芽生える

期		1期 (4～5月)	2期 (6～8月)	3期 (9～12月)	4期 (1～3月)
めざす子ども像		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや気持ちを表現する子 ・様々な体の動きを経験し、体を動かして遊ぶ子 ・安心できる環境の中で、身近な人や様々なものに興味や関心をもつ子 			
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ・安定した生活リズムの中で、保育者に様々な欲求を受け止めてもらいながら、安心して過ごす。 ・身近なものに興味をもち探索活動を楽しむ。 ・保育者との関わりの中で好きな遊びをする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・保育者に援助されながら、簡単な身の回りのことをしようとする。 ・保育者と一緒に体を動かして遊ぶ。 ・生活や遊びを通して、友達に関心をもつ。 	
生命の保持と情緒の安定		<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の健康状態や発育、発達状態を把握し、生活リズムを大切にしながら、快適に過ごせるようにする。 ・一人一人の思いや気持ちを受け止め、安心して自分を表すことができるようにする。 			
内容	健やかに伸び伸びと育つ	I 健康な体をつくる力	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生活リズムで、安心して過ごす。 ・ゆったりとした雰囲気の中で、様々な食べ物に興味をもち、食べることを楽しむ。 ・おむつを交換してもらい、きれいになった心地よさを感じる。 ・たたく、つまむ、転がす、ちぎる、引っ張る、押すなど手や指を使って遊ぶ。 ・身近なものに興味をもち、探索活動をする。 ・はう、歩く、走る、跳ぶ、登る、押す、引っ張る、ぶら下がるなど全身を使って伸び伸びと遊ぶ。 		
	身近な人と気持ちが通じ合う	II 人と関わる力	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との関わりの中で、感情や気持ちを受け止めてもらい安心して過ごす。 ・保育者と一緒に、好きな遊びをする。 ・保育者の言葉掛けが分かり、行動しようとする。 ・保育者に援助されながら、簡単な衣類を脱ごうとする。 ・誘われてトイレに行こうとする。 ・保育者や友達のしていることに興味をもち、真似ることを楽しむ。 		
		III 思いを伝える力	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちや思いを自分なりに表現しようとする。 ・挨拶を身振りや言葉でしようとする。 ・気持ちや思いを表情や身振りや自分なりの言葉で伝えようとする。 		
		IV 自然や身近な環境に関わる力	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で季節が感じられるような経験をする。 ・水、砂、土などの感触を味わう。 ・身近な自然の中で、見たり、触れたりする。 ・身近なものや玩具、遊具に興味をもち、触ったり、使ったりして遊ぼうとする。 ・好きな玩具や遊具を自分なりに選んで遊ぶ。 		
		V 身近なものに関わり感性が育つ	<ul style="list-style-type: none"> ・見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうなどの感覚を伴う遊びを楽しむ。 ・音楽や保育者の歌に合わせて、体を動かす楽しさを感じる。 ・絵本などを見たり、聞いたりしようとする。 ・保育者と一緒に歌ったり、手遊びをしたり、体を動かしたりして遊ぶ。 ・好きな絵本を繰り返し見たり、聞いたりする。 ・身近なものや玩具、遊具を使って見立て遊びやつもり遊びをする。 		

2歳児 「イヤイヤ」「なんで？」 自我が育つ 好奇心が旺盛になる

期	1期（4～5月）	2期（6～8月）	3期（9～12月）	4期（1～3月）
めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との関わりの中で、自分でできることが増え、身の回りのことを自分でしようとする子 ・安心して生活を送る中で、自分の思いを表現し、十分に自己発揮していく子 ・生活や遊びの中で、身近な人と関わり合いながら、一緒に過ごすことを楽しむ子 			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境や生活リズムに慣れ、保育者との関わりの中で安心して過ごす。 ・保育者に見守られながら、自分のしたい遊びを楽しむ。 ・生活や遊びを通して、友達に親しみをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者に援助されながら、身の回りのことをしようとする。 ・様々な素材に触れて、全身を使って遊ぶ。 ・生活や遊びの中で、友達と関わろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者に見守られ、援助されながら、自分で身の回りのことをしようとする。 ・保育者や友達と一緒に十分に体を動かして遊ぶ。 ・保育者の仲立ちにより、友達と一緒にすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者に見守られながら、自分で身の回りのことをしようとする。 ・いろいろな遊びの中で、十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・保育者や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
生命の保持と情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔で安全な環境を整え、一人一人の子どもが意欲的に生活できるようにする。 ・一人一人の子どもの気持ちを受容し、共感しながら、信頼関係を深める。 ・自分がかげがえのない存在であるという自己肯定感の芽生えを育むように、一人一人を大切にすること。 			
内容	I 健康な体をつくる力	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりとした雰囲気の中で、保育者や友達と一緒に食べることを楽しむ。 ・保育者に援助されながら、衣類の着脱を自分でしようとする。 ・誘われてトイレに行き、排泄しようとする。 ・身の回りの清潔や安全な生活に必要な習慣を知る。 ・走る、跳ぶ、登る、押す、引っ張るなど全身を使って伸び伸びと遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの清潔や安全な生活に必要なことをしてみようとする。 ・先生や友達と一緒に体を動かす遊びを楽しむ。 	
	II 人と関わる力	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者に、気持ちや思いを受け止めてもらい、安心して過ごす。 ・保育者との関わりの中で、生活や遊びにきまりがあることを知る。 ・保育者と一緒に自分のしたい遊びを楽しむ。 ・保育者や友達のしていることに興味をもち、同じ場で遊んだり、真似たりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と見立て遊びやつもり遊びを楽しむ。 	
	III 思いを伝える力	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちを身振りや簡単な言葉で伝えようとする。 ・自分なりの表現が伝わった喜びを感じる。 ・絵本などを見ることを楽しみ、簡単な言葉を繰り返したり、模倣したりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の話を興味をもって聞こうとする。 	
	IV 自然や身近な環境に関わる力	<ul style="list-style-type: none"> ・水、砂、土などの感触を楽しみながら伸び伸びと遊ぶ。 ・身近な生き物や草花を見たり、触れたりする。 ・身近な玩具や遊具に興味をもち、遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な玩具、遊具などを自分なりに選んで遊ぶ。 ・身近なものの形、色、大きさ、量などに興味をもつ。 	
	V 感性豊かに表現する力	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で様々な音、形、色、手触り、動き、味、香りなどに気付いたり、感じたりする。 ・様々な素材や用具に触れ、かいたり、つくったりすることを楽しむ。 ・歌ったり、手遊びをしたり、音楽やリズムに合わせて体を動かしたりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びの中で、興味のあることやイメージしたことを自分なりに表現する。 	

3歳児 「おもしろそう やってみたい」 興味関心がわく 経験をため込む

期	1期 (4~5月)	2期 (6~8月)	3期 (9~12月)	4期 (1~3月)					
めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちが安定し、身の回りのことを進んでしようとする子 ・身近な人、物、事象に好奇心をもち、自ら関わろうとする子 ・友達に関心をもち、自己主張しながら遊ぶ子 				〈 幼児期の 終わりまでに 育ってほしい 10の姿 〉				
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境に慣れ、安心して行動する。 ・遊具や玩具、身近な自然に興味をもち、遊ぶ。 ・保育者や友達に関心をもち、親しみを感じる。 				<ul style="list-style-type: none"> ・自分でできた喜びや気持ちよさを味わう。 ・様々な素材を使って、繰り返し遊んだり、不思議さや面白さを感じたりする。 ・興味のある遊びを通して、友達と関わったり、友達と一緒にいることに興味をもったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることをしようとする。 ・思い切り体を動かして遊ぶ楽しさや心地よさを味わう。 ・自分の気持ちを出しながら友達と関わろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることを進んでする。 ・遊びを見つけて、自分の思いを出しながら十分に楽しむ。 ・いろいろな遊びを通して、イメージを共有しながら、一緒に活動することを楽しむ。 		
内容	I 健康な体をつくる力	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と一緒に食べる中で、食べることの楽しさを味わう。 ・簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 ・生活に必要なきまりや安全な遊び方を知る。 ・基本的な生活の仕方を知る。 ・体を動かして思う存分遊ぶ。 				<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのことを自分からしようとし、自分でできた喜びを味わう。 ・遊具や用具を安全に使う。 	健康な心と体	自立心	協同性
	II 人と関わる力	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と安心して過ごす。 ・自分のしたい遊びを見つけて楽しむ。 ・遊びの準備や片付けなどを保育者や友達と一緒にしようとする。 ・身近な人に日常の挨拶をしようとする。 				<ul style="list-style-type: none"> ・自分のしたい遊びをする中で、友達のしていることに興味をもったり、真似をしたりする。 ・簡単なルールのある遊びを保育者や友達と一緒に楽しむ。 ・行事等を通して地域の人々と触れ合う。 	道徳性・規範意識の芽生え	社会生活との関わり	
	III 思いを伝える力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のしたいことやしてほしいことを保育者に身振りや言葉で伝えようとする。 ・絵本や紙芝居の言葉や話に興味をもって、見たり、聞いたりする。 				<ul style="list-style-type: none"> ・見たことやしたことなど、自分の気持ちや言いたいことを保育者や友達に自分なりの言葉で伝えようとする。 ・生活を進めていく上で必要な言葉が分かる。 ・生活や遊びに必要な言葉を知り、使おうとする。 	言葉による伝え合い	思考力の芽生え	
	IV 自然や身近な環境に関わる力	<ul style="list-style-type: none"> ・水、砂、土などに触れながら、つくったり、見立てたりして遊ぶ。 ・身近な自然に興味をもち、見たり、触れたり、感じたりする。 ・身近なものの形、色、大きさ、数、量などに関心をもち、 				<ul style="list-style-type: none"> ・自然物を集めたり、使って遊んだりすることを楽しむ。 ・身近なものの形、色、大きさ、数、量などの様々な違いに気付く。 	自然との関わり・生命尊重	数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚	
	V 感性豊かに表現する力	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で、様々な音、形、色、手触り、動きなどに気付いたり、感じたりする。 ・身近な素材に興味や関心をもち、 ・生活や遊びの中で、興味のあることやイメージしたことを自分なりに表現することを楽しむ。 ・保育者や友達と一緒に歌を歌ったり、手遊びをしたり、踊ったりすることを楽しむ。 				<ul style="list-style-type: none"> ・気に入った素材を使って、かいたり、つくったりすることを楽しむ。 ・感じたことや思ったことを動きや言葉で表現したり、なりきって遊んだりすることを楽しむ。 	豊かな感性と表現		

4歳児 「もっとやりたい これやりたい 一緒にしよう」 遊び込む 夢中になる

期	1期 (4~5月)	2期 (6~8月)	3期 (9~12月)	4期 (1~3月)			
めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> 自分でできる喜びを味わい、自信をもって自己発揮する子 いろいろな遊びを楽しんだり、新しい方法を試したりしながら遊び込む子 自己主張しながら、互いに分かり合おうとする子 				〈 幼児期の 終わりまでに 育てほしい 10の姿 〉		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 新しい生活の仕方が分かり、できることは自分でしょうと 自分で好きな場や遊具遊びを見つけて遊ぶ楽しさを味わう。 保育者や友達に親しみを持ち、一緒に遊ぶことを楽しむ。 				<ul style="list-style-type: none"> 園生活の流れが分かり、自分から進んで行動しようとする。 様々な素材、用具を取り入れて遊ぶ。 友達や保育者と自分のやりたい遊びを存分に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と生活する中で、きまりの大切さを感じ、自分なりに守ろうとする。 季節の変化を感じ取り、身近な自然に関わって遊ぶ。 友達と考えを出し合いながら、いろいろな遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 進級への期待をもって遊びや生活に意欲的に取り組む。 いろいろな遊びに興味や関心をもち、試したり、工夫したりして遊ぶ。 友達と思いを伝え合い、相手の思いに気付いたり、共感したりしながら遊ぶ楽しさを味わう。
内容	I 健康な体をつくる力	<ul style="list-style-type: none"> 様々な食べ物に興味をもち、食べようとする。 遊具や用具の安全な使い方を知り、安全に遊ぼうとする。 健康に過ごすために必要な習慣を知る。 危険や災害から身を守る方法を知る。 様々な体を動かす遊びに興味や関心をもち、やってみようとする。 保育者や友達と体を動かすことを楽しむ。 				<ul style="list-style-type: none"> 健康で安全な生活をするために、自ら行動しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心
	II 人と関わる力	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友達に親しみをもって遊ぶことを楽しむ。 楽しく過ごすためのきまりの大切さに気付き、守ろうとする。 親しみをもって日常の挨拶をする。 				<ul style="list-style-type: none"> 気の合う友達と思いを出し合いながら遊ぶ。 友達と思いを出し合いながら遊ぶ中で、友達の思いや気持ちに気付く。 ルールのある遊びに興味をもち、友達と一緒に楽しむ。 行事等を通して地域の人々と触れ合い、親しみをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いの思いや考えを出し合いながら、イメージを共有し遊ぶ。 社会生活との関わり
	III 思いを伝える力	<ul style="list-style-type: none"> 見たことや感じたことなどを保育者や友達に伝えようとする。 				<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや感じたことを相手に分かるように伝えようとする。 保育者や友達の話に興味や関心をもち、聞いて、伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉による伝え合い
	IV 自然や身近な環境に関わる力	<ul style="list-style-type: none"> 友達のしていることに興味をもち、やってみようとする。 砂、土、水などを使って感触を楽しみながら、繰り返し遊ぶ中で、面白さや不思議さを感じる。 季節の変化や身近な自然の美しさや不思議さを感じる。 身近な動植物に興味や関心をもち、見たり、触れたりする。 様々なものを集めたり、遊びに取り入れたりすることを楽しむ。 身近な素材・用具の使い方を知り、選んで使う。 				<ul style="list-style-type: none"> 繰り返し試したり、自分なりに工夫したりして遊ぶ。 地域の行事や文化、伝承遊びなどを取り入れて遊ぶ。 身近な動植物に関心をもち、調べたり、簡単な世話をしたりする。 栽培物の世話をしたり、収穫したり、食べることを楽しみにしたりする。 様々なものを比べたり、分類したり、大きさや形、色の違いに気付いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
	V 感性豊かに表現する力	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中で、様々な音、形、色、手触り、動きなどに気付いたり、感じたりすることを楽しむ。 様々な素材を使って、かいたり、つくったりすることを楽しむ。 音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったり、自分なりに表現したりすることを楽しむ。 絵本に親しむ。 				<ul style="list-style-type: none"> つくったものを使って遊ぶ楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな感性と表現

5歳児 「それいいね 一緒にしたらもっとおもしろい」 創意工夫する 協同性を発揮する

期	1期 (4～5月)	2期 (6～8月)	3期 (9～12月)	4期 (1～3月)		
めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> 自ら考え行動し、自分の役割を果たそうとする子 自分なりの思いをもち、創意工夫して遊ぶ子 友達と共通の目的をもって遊び、関わりを深めていく子 				〈 幼児期の 終わりまでに 育てほしい 10の姿 〉	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 年長になった喜びや自覚をもち、いろいろなことに気付き、進んで行動する。 新しい環境に自分から関わって遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりに試したり、工夫したり、考えたりして遊ぶ。 様々な素材を積極的に取り入れ、特徴を知ったり、遊びに生かしたりする。 友達といろいろな気持ちや考えを伝え合いながら一緒に遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなことに意欲的に取り組み、できた喜びや達成感を味わう。 自分の経験したことや考えたことを生かして、遊びを進める。 共通の目的を見だし、力を合わせて取り組む楽しさや充実感を味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 成長した喜びや自信をもち、入学への期待を膨らませる。 思いや考えを様々な方法で表現し、いろいろな活動に楽しんで取り組む。 友達と共通の目的をもって遊びをつくり上げ、やり遂げた喜びや達成感を味わう。 		
内容	I 健康な体をつくる力	<ul style="list-style-type: none"> 様々な食べ物に関心をもち、進んで食べようとする。 遊具や用具の安全な使い方を知り、安全に遊ぶ。 自分の体に関心をもち、健康で安全な生活をするための習慣や態度を身に付ける。 思い切り体を動かして遊ぶ気持ちよさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> やりたいことやできるようになりたいことに向かって、挑戦しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な体や安全な過ごし方に関心をもち、自ら気付いて行動する。 やりたいことに思う存分取り組み、充実感を味わう。 	健康な心と体	
	II 人と関わる力	<ul style="list-style-type: none"> 年長になった喜びや自覚をもち、進んで行動する。 危険や災害から身を守る方法を考えたり、安全に気を付けて行動したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の動きや周囲の状況に応じた体の動かし方や使い方をする。 自分の目標に向かって最後までやり遂げようとして、達成感を味わったりする。 身を守るためにしなければならないことが分かり、どうしたらいいか考えて行動しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自立心 	自立心	
	III 思いを伝える力	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に遊ぶ中で、自分の思いや考えを提案し、受け入れられる喜びを感じる。 園生活の中で、きまりの大切さや必要性が分かり守ろうとする。 異年齢児を誘ったり、一緒に遊んだりして、進んで関わる。 様々な人と関わり、親しみをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わりを通して様々な出来事を共有しながら、友達の異なる思いや考えに気付く。 生活や遊びに必要なきまりやルール、役割に気付き、つくったり、守ったりする。 疑問に思ったことや興味をもったことを身近な人に尋ねたり、情報を集めたりして、遊びに取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> どうすればできるようになったり、楽しくなったりするか、行動や気持ちをコントロールしようとする。 互いの力を発揮して遊ぶ中で、相手のよさに気付いたり、認め合ったりしながら、一緒に遊びを進める。 自分の気持ちを調整し、友達と折り合いをつけながら遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 	協同性 道徳性・規範意識の芽生え
	IV 自然や身近な環境に関わる力	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人、もの、事象と関わる中で、感謝や憧れの気持ちをもつ。 保育者や友達に自分の思いを主張したり、相手の話を聞こうとしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の話に関心をもって聞こうとしたり、相手に分かるように話したりする。 分からないことや、困ったことを自分の言葉で伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えたことを提案したり、相手に思いが伝わるように工夫したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉による伝え合い 	言葉による伝え合い
	V 感性豊かに表現する力	<ul style="list-style-type: none"> 思いを実現するために、様々なものを使って、試したり、考えたり、工夫したりする。 栽培活動を通して、成長に興味や関心をもち、必要な世話をしたり、食べる喜びを味わったりする。 身近な生き物に触れたり、調べたりしながら、愛らしさを感じたり、命の大切さに気付いたりする。 身近な自然と触れながら、興味や関心をもったことを図鑑などで調べたり、確かめたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、遊びや生活の中で生かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 素材や用具の性質や仕組みなどを生かし、目的に応じて使ったり、試行錯誤したりする。 遊びながらもっと楽しくなるためのアイデアを出し合ったり、考え直したりする。 身近な自然に積極的に関わり、発見や感動する体験を通してその不思議さを知り、好奇心や探求心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 	思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
	<ul style="list-style-type: none"> 様々な分野の絵本などに親しむ。 様々な素材を選んで、かいたり、つくったりする。 自分なりに表現することを楽しんだり、友達の表現に興味をもって見たりする。 歌を歌ったり、リズム遊びを楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や物語などイメージを広げながら、見たり、聞いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 感じたこと、気付いたことを様々な方法で表現する。 イメージを共有しながら、友達と一緒に表現する楽しさを味わう。 友達と一緒に歌を歌ったり、楽器を使ったりして、曲の雰囲気やリズムを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな感性と表現 	豊かな感性と表現	

4 実践にあたって

第2次スタンダード・カリキュラムは、乳幼児期の発達の特性和学びの連続性を踏まえるだけでなく、「0・1・2歳児の内容を充実させる」、「期ごとの発達が分かる」、「幼児教育において育みたい資質・能力及び『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』につながる」、「全職員の共通のバイブルになる」ことを意識しながら改訂・更新作業を進めてきました。

作業にあたっては、子どもの育ちの見取り方などを共通理解するため、公開保育や研修会などを実施するとともに、各園の先生方にご協力をいただき、大変多くのエピソード記録を提供していただきました。

本カリキュラムの一つ一つが、これらのエピソード記録を基に作成されており、より豊岡の子どもたちの実態を踏まえたものになっています。

このようなことから、カリキュラムの中の「この1文・1語にどんな経緯(背景)があって、このように記述されているのか」など、各園において、ぜひ全職員で協議し、共通の子ども理解につなげていただきたいと思います。

今後も引き続き、本カリキュラムが豊岡市の就学前教育・保育のスタンダードとして、すべての就学前施設における全体的な計画等の編成に積極的に活用されるとともに、職員一人一人の資質向上と各園の特色ある教育・保育のさらなる充実に役立てていただけることを心から期待しています。

5 参考資料

(1) 第2次スタンダード・カリキュラム策定委員会名簿

	区分	氏名	役職等
公立	保育園	三輪 純子	西保育園長
	幼稚園	間 智子	五荘奈佐幼稚園長 (豊岡市幼稚園会代表)
		旗谷 幸代	日高幼稚園 主任 八条認定こども園 園長補佐 (2019. 4. 1～)
	認定こども園	吉岡 美和子	高橋認定こども園長 合橋認定こども園長 (2019. 4. 1～)
		田口 たまき	港認定こども園長補佐 (豊岡市保育協会 保育士部会長) 資母認定こども園長 (2019. 4. 1～)
		大田 奈未	八条認定こども園 主任 港認定こども園 主任 (2019. 4. 1～)
私立	保育園	大木本 世津	テラスハウス保育園長 (豊岡市保育協会代表)
	認定こども園	青田 千鶴	きよたき認定こども園 主任 蓼川保育園 主任 (2019. 4. 1～)
	アドバイザー	奥山 登美子	有識者
	オブザーバー	森山 健二	豊岡市教育研修センター所長

(2) 第2次スタンダード・カリキュラム策定委員会経過報告

ア 策定委員会の開催状況

第1回	2018年8月29日	豊岡市役所 豊岡稽古堂1階 交流室1-4
第2回	2018年10月4日	豊岡市役所7階 第2委員会室
第3回	2018年10月9日	豊岡市役所7階 第3委員会室
第4回	2018年10月22日	豊岡市立 西保育園
第5回	2018年11月9日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第6回	2019年2月8日	豊友会 テラスハウス保育園
第7回	2019年2月21日	豊岡市立 日高幼稚園
第8回	2019年5月23日	豊岡市立 資母認定こども園
第9回	2019年5月27日	豊岡市立 合橋認定こども園
第10回	2019年7月17日	蓼川福祉会 蓼川保育園
第11回	2019年7月23日	豊岡市立 港認定こども園
第12回	2019年11月6日	豊岡市役所5階 会議室5-1

イ グループワーキングの開催状況

【0・1・2歳児】

第1回ワーキング	2018年11月28日	豊友会 テラスハウス保育園
第2回ワーキング	2018年12月26日	豊友会 テラスハウス保育園
第3回ワーキング	2019年1月11日	豊友会 テラスハウス保育園
第4回ワーキング	2019年1月25日	豊友会 テラスハウス保育園
第5回ワーキング	2019年1月28日	豊友会 テラスハウス保育園
第6回ワーキング	2019年2月6日	豊友会 テラスハウス保育園
第7回ワーキング	2019年3月5日	豊岡市役所6階 会議室6-1
第8回ワーキング	2019年3月14日	豊友会 テラスハウス保育園
第9回ワーキング	2019年4月11日	豊友会 テラスハウス保育園
第10回ワーキング	2019年4月18日	豊友会 テラスハウス保育園
第11回ワーキング	2019年5月16日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第12回ワーキング	2019年6月11日	豊友会 テラスハウス保育園
第13回ワーキング	2019年6月24日	豊友会 テラスハウス保育園
第14回ワーキング	2019年7月8日	豊友会 テラスハウス保育園
第15回ワーキング	2019年8月5日	豊友会 テラスハウス保育園
第16回ワーキング	2019年8月16日	豊岡市役所5階 会議室5-1
第17回ワーキング	2019年8月30日	豊友会 テラスハウス保育園
第18回ワーキング	2019年9月3日	豊友会 テラスハウス保育園
第19回ワーキング	2019年9月6日	豊友会 テラスハウス保育園
第20回ワーキング	2019年9月11日	豊友会 テラスハウス保育園

第21回ワーキング	2019年9月25日	豊友会 テラスハウス保育園
第22回ワーキング	2019年10月1日	豊友会 テラスハウス保育園
第23回ワーキング	2019年10月8日	豊友会 テラスハウス保育園
第24回ワーキング	2019年10月9日	豊友会 テラスハウス保育園
第25回ワーキング	2019年10月17日	豊友会 テラスハウス保育園
第26回ワーキング	2019年10月18日	豊友会 テラスハウス保育園

【3・4・5歳児】

第1回ワーキング	2018年11月30日	豊岡市立 日高幼稚園
第2回ワーキング	2018年12月27日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第3回ワーキング	2019年1月7日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第4回ワーキング	2019年1月21日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第5回ワーキング	2019年2月14日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第6回ワーキング	2019年2月27日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第7回ワーキング	2019年3月5日	豊岡市役所6階 会議室6-1
第8回ワーキング	2019年3月27日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第9回ワーキング	2019年4月16日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第10回ワーキング	2019年4月26日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第11回ワーキング	2019年5月16日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第12回ワーキング	2019年6月10日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第13回ワーキング	2019年7月11日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第14回ワーキング	2019年8月2日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第15回ワーキング	2019年8月16日	豊岡市役所5階 会議室5-1
第16回ワーキング	2019年8月29日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第17回ワーキング	2019年9月5日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第18回ワーキング	2019年9月17日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第19回ワーキング	2019年10月2日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園
第20回ワーキング	2019年10月9日	豊岡市立 五荘奈佐幼稚園

～あとがき～

カリキュラムの作成にあたり、公私立に関係なく、大変多くの先生方からエピソード記録のご協力をいただきました。その数は実に 557 になります。

これらのエピソードからは、皆さんの子どもたちに対する真摯な思いが伝わってきました。あらためて、先生方のそのような思いや日々の保育が子どもたちの健やかな育ちを支えてくださっているのだと実感しました。そして、本カリキュラムは、そんな皆さんの思いが込められ、できあがったものです。

先生方の日々の取組に心から敬意を表するとともに、本カリキュラムが豊岡の就学前教育・保育の充実の一助となり、子どもたちに返されていくことを願っております。

最後になりましたが、本カリキュラム作成にあたりアドバイザーとしてご指導いただきました奥山登美子先生をはじめ、カリキュラム策定委員の先生方、公開保育を実施していただいた先生方、エピソード記録作成にご協力いただいたすべての先生方に深く感謝申し上げます。

2020(令和2)年2月

豊岡市教育委員会 こども育成課



第2次 豊岡市就学前の教育・保育計画「スタンダード・カリキュラム」

発行年月 2020(令和2)年2月
2026(令和8)年3月 更新
編集発行 豊岡市教育委員会 こども育成課
豊岡市教育委員会 幼児育成課
住 所 〒668-8666 兵庫県豊岡市中央町2番4号
T E L 0796-29-0053 F A X 0796-29-0054

